

あべともこニュース

第211通常国会始まる

◆統一教会と政治、さらに徹底解明を
23日、第211通常国会が招集、
会期は6月21日迄の150日間。
昨年11月の臨時国会より審議されている
「旧統一教会問題」ですが、悪質寄付
を規制する被害者救済法が先月10日
の会期末に成立したものの、実効性は
これから。また、政治との癒着も含め
解決すべき事項は山積みです。

更に、続く物価高騰、かたや上が
らない賃金をどうするか。そして突如打
ち出された「異次元の少子化対策」で
すが、児童手当の拡充とその財源をど
う確保するのが問われます。

過去最大
となる一般
会計総額約
1兆4兆円
の予算案に
は、政府が
独自に使い
える予備費5
兆円が含ま
れます。

**対決が予想される
主な論点**

旧統一教会問題
防衛費増額に伴う増税
物価高対応
少子化対策の財源
入管難民法改正案
電気事業法改正案 (原発の運転延長)
日本学術会議法改正案

出典：「増税や少子化対策 論戦必至 通常国会きょう召集 首相の説明姿勢焦点」山陰中央新報,2023.1.23



衆議院議員あべともこ
プロフィール

神奈川県12区（藤沢市・寒川町）
当選8回、東京大学医学部卒業、
小児科医、あべともこ子どもクリ
ニック（湘南台）理事長
現在、厚生労働委員会
原子力問題調査特別委員会委員



あべともこ
公式Twitter
@abe_tomoko

https://twitter.com/abe_tomoko



あべともこ事務所
公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ

検索

あべともこ後援会入会及び、
ボランティアスタッフ募集中！

電力大手に電気料金「本格値上げ」の動きが広がる

一は「未定」「想定せず」
➡は値上げを表明 ➡は「検討」または「可能性がある」

電力会社	企業向け料金 (自由料金)	家庭向け料金 (自由料金)	家庭向け料金 (規制料金)	最終損益予想 (2023年3月期)
北海道	➡	—	—	▼710
東北	➡	➡	➡(23年4月に)	▼1800
東京	➡(23年4月)	➡	➡	未定
中部	➡(23年4月)	—	—	▼1300
北陸	➡	➡	➡(23年4月)	▼900
関西	—	—	—	▼1450
中国	➡(23年4月)	➡	➡(23年4月に)	▼1390
四国	➡(23年4月)	—	➡	▼250
九州	—	—	—	未定
沖縄	➡	➡	➡	▼416

出典：「来春に電気代値上げの波苦境深まる電力大手が「最終手段」毎日新聞,2022,11,14

◆戦争を回避するために
昨年16日に閣議のみで決定された
「安保関連3文書」、相手の発射基地等
をたたく「反撃能力」の保有明記に加
え、その能力を行使する為の「スタン
ド・オフミサイル」の開発・量産等が盛
り込まれたものです。そもそも、敵基地
攻撃は、先制攻撃になりかねず、東アジ
アに軍拡競争を招く可能性があるとの
指摘もあります。

上記予算案のうち、「防衛費」が、6
兆7880億円と今年度を1兆近く上
回り、将来の防衛力強化に充てる「防衛
力強化資金」として3兆3806億円
も計上され、財源には昨年来の消費増
税による増収増も含まれています。2
7年度までの5年間で43兆円の予算
を確保するとしていますが、人件費や
装備品に係るローン払いも想定され、
現在国民一人当たり年間約4万円の負
担が27年には3万増という試算も。
今後とも不足する財源のための増税も
表明されていますが、防衛費のための
増税は断固許されません。

◆公平公正な電力自由化の実現を
昨年11月、関西電力を含む大手電
力4社がカルテルを結んでいたこと
が明らかになり、現在調査中とのこと
です。加えて、今月20日には、競合
する新電力の顧客情報約1万400
0件を不正に閲覧していたことも発
覚し、東北電力・九州電力、四国電力
でも同様の事案が確認されました。

電力市場については、大手と「新電
力」双方の事業者の公正な競争確保が
「電気事業法」で定められています
が、2016年の電力自由化で増えた
新電力を参入させないために由々し
き事態が生じています。

電気料金高騰も続く中、東京電力を
含めた6社が3〜4割前後の値上げ
を経産省に申請したとの報道もあり
ます。

不公正を放置して認めるわけには
いきません。